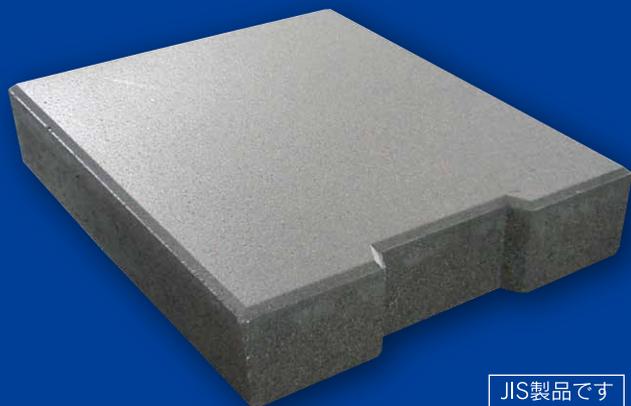


耐久性に優れた 即時脱型で作る プレスふたの提案



JIS製品です

プレスふたは「即時脱型」で作る
優れた特徴を持つ側溝ふたです

エコプレスの特徴

即時脱型製品

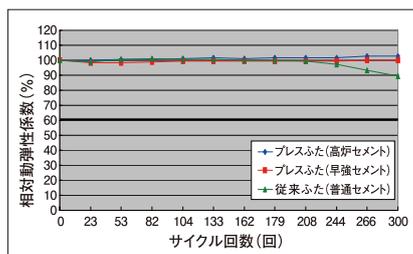
即時脱型で作る加圧振動締固め製品です

- 即時脱型製品のため、大量生産向きで生産性が非常に高く、短期の受注にも対応が可能です。
- JIS A 5372 附属書 5 の落ちふた式 U 形側溝に適合した、**JIS マーク表示許可製品**です。
- プレスふたは 250 用～ 500 用の 1 種（歩道用）、3 種（車道用）の製造が可能です。

コンクリートの成形方法
「即時脱型」についての
詳細は裏面をご覧ください

耐久性、凍結融解抵抗性に優れる

北海道では、かなり以前から即時脱型の境界ブロックなどが普及しております。即時脱型の境界ブロックやインターロッキングブロックはこれまで凍結融解で被害を受けたという事例はほとんどありません。このように、即時脱型製品は凍結融解抵抗性に優れ、積雪寒冷地での凍結防止剤散布によるコンクリート表面のスケーリングやポツアウトの被害もきわめて少ない製品です。



JIS A 1148 A 法による凍結融解試験結果

プレスふたの
凍結融解試験では
良好な結果が
得られています

耐久性の基準は、
耐久性指数
60%以上です

即時脱型コンクリートは、
流し込みに比べて、水セメント比が
小さいコンクリートです
(W/C≒30~35%)

- ・セメントの水和に本当に必要なW/Cは、結合水として 25%程度、ゲル水として 15%程度と一般に言われています。
- ・即時脱型するため、高温蒸気による促進養生も必要ありません。表面が多少ザラついていますが、凍害や塩害に強いコンクリートになります。すなわち耐久性に優れた丈夫なコンクリートです。
- ・北海道では、耐久性に優れた即時脱型の緑石が普及しています。

優れた意匠性

表面に面モルタルを使用するので
意匠性に優れています

インターロッキングブロックのような色
を付けたり意匠性を持たせることが可能
です。流し込み製品と違って表面に気泡
が出ない製品です。

こんな模様も
つけられます



滑りにくい表面

流し込み製品に比べて表面が滑りにくく、雨の日も安全です。
歩行者、車椅子、自転車のスリップ防止やバリアフリー対策
としてもご使用いただくことができます。

リサイクル材の利用が可能

プレスふたは、熔融スラグ細骨材やフライアッシュなどのリ
サイクル材が利用できます。循環型社会を構築する社会の要
請に応えた、環境に優しい製品です。

① 熔融スラグ



② フライアッシュ



これらの
リサイクル
材料が
使えます

大量生産・低コスト生産が可能

1日に1,000枚以上を生産しています。

コンクリートの成形方法にはどんな種類があるのでしょうか？

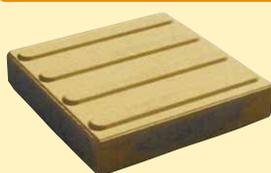
- **振動締固め**：型枠にコンクリートを流し込み、振動機を用いて充填成形する方法
- **遠心締固め**：回転によって生じる遠心力を利用して成形する方法
- **加圧締固め**：型枠にコンクリートを打設した直後にふたをして圧力を加え加熱養生する方法
- **即時脱型**：硬練りコンクリートを圧力と強力な振動を用いて成形し、その直後に脱型する方法
→ プレス成型、ドライキャスト、バイコンも呼び名は違いますが同じ仲間です
- **自己充填**：材料分離し難い高流動コンクリートを用いて、他の機械的エネルギーをほとんど使用しない充填成形方法

即時脱型(プレス成型)でつくる製品の例

インターロッキング
ブロック



コンクリート平板



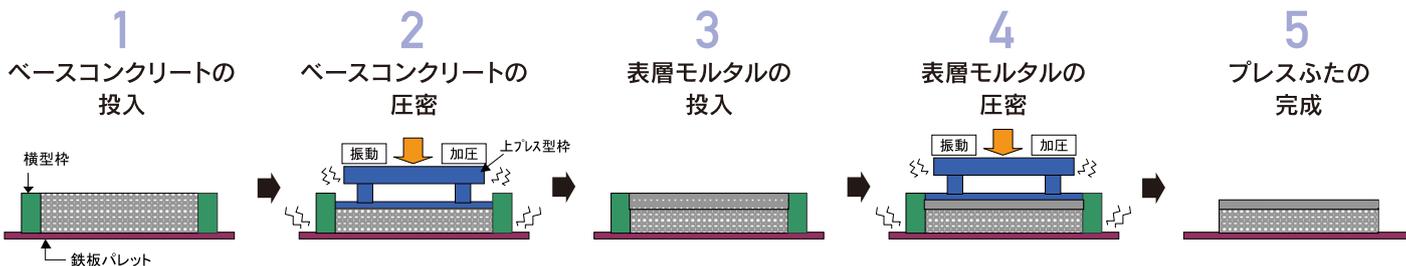
ノイズレスプレスふた



ノイズレスゴムを埋め込んだ防音タイプのふたです

その他に、一般廃棄物熔融スラグ細骨材を使用した山形県リサイクル認定製品「エコピーシー」も製造可能です。車道用の3種と歩道用の1種があります。

プレスふたの製造方法の紹介



プレスふたは、前田製管(株) 東根工場で生産しています。

即時脱型製品の現状とこれから

米国や欧州では、インターロッキングブロックや土木用ブロックに限らず、大型のブロックや長さ4m級のヒューム管まで即時脱型で製造されています。日本よりも高いコンクリート製品化率の大きな要因のひとつに、即時脱型製品の普及があるとも言われております。

製品表面の滑らかさでは多少劣りますが、圧倒的に高い生産性による低コスト供給能力と安定した品質、優れた耐久性が諸外国では歓迎されています。

即時脱型製品は他の締固め製品に比べて多くの優れた特徴を持ち、これからのコンクリートの主流となる可能性を持っています。



前田製管株式会社 <http://www.maeta.co.jp>

本社：〒998-8611 山形県酒田市上本町6-7 TEL 0234-23-5111 FAX 0234-24-7002

工場：十和田／青森／秋田／角館／水沢／雫石／山元／宮城／本社／天童／東根／米沢／郡山／宇都宮／栃木

支店：北海道事務所／青森支店／秋田支店／岩手支店／仙台支店／福島支店／酒田支店／山形支店／新潟支店／栃木支店／茨城支店／東京支店／千葉支店